

6月17日（水）13：00～14：00

大村佳代子先生による在外研究報告会

「障害者の孤立予防をインドに学ぶ」をテーマに、インドにおける障害者支援に関する調査についてご紹介いただきました。

現地では、大学教授や院生の協力を得ながら、ガイドやAIも活用してデータ収集を進められ、多くの方々から貴重なデータを収集されたことをご紹介いただきました。

また、障害のある方々がインドの文化や宗教的背景の中で前向きに生活している様子や、大村先生ご自身もインドの文化に触れ、現地の方々とのかかわりを体感されている様子もうかがえました。

さらに、「自分の意見をしっかりと述べる」というインドの方々の姿勢に触れ、大きな刺激を受けたことが紹介されました。

発表会には、教職員、大学院生、学部3回生、約45人が参加し、お話から多くの刺激をいただき、大変有意義な時間となりました。



6月18日（木）12：20～12：50

西村萌さん（4回生）による

ワーキングホリデーの発表会

【テーマ】 Kiaora！ニュージーランド！

ニュージーランドでの1年間のワーキングホリデー経験についてご発表いただきました。



現地で多くの困難に直面しながらも、周囲の方々やエージェントの支援を受けて乗り越えてこられた経験や、日本で培ったバリスタとしての経験や技術を海外でも活かすことができたことから、専門的なスキルを身につけておくことの大切さについてお話しいただきました。

海外で働くことや生活することに興味を持つ参加者に対しては、「興味があるなら行って損はない」という

力強いメッセージが送られ、参加者にとって将来の可能性を広げる貴重な機会となりました。

6月19日（金）12：20～12：50

藤綱光来さん（2回生）による

ワーキングホリデーの発表会

【テーマ】 ワーキングホリデーのリアル

海外に行く前に知りたかったこと



オーストラリアでのワーキングホリデー経験についてご発表いただきました。

オーストラリアを渡航先に選んだ理由をはじめ、ワーキングホリデーに必要な資金、現地での仕事や生活の実際、英語力をどのように身につけていったのかなど、ご自身の豊富な経験に基づいた具体的なお話をいただきました。

これからワーキングホリデーや留学などで海外に挑戦したいと考えている学生にとって、大変参考になる内容となりました。参加者にとって、海外への一歩を踏み出す後押しとなる貴重な機会となりました。

2日間を通して、教職員、学部生のべ63名の方にご参加いただきました。西村さん、藤綱さん、貴重な経験をご共有いただき本当にありがとうございました！